# iPad

この製品についての
重要なお知らせ

この「**この製品についての重要なお知らせ**」には、iPad の 1 年間の保証のほか、安全、取り扱い、廃棄、リサイクル、法規制の順守、およびソフトウェア使用許諾に関する情報が含まれています。

環境に関するその他の情報については、「**iPad ユーザガイド**」を参照してください：support.apple.com/ja_JP/manuals/iPad

> ⚠ 負傷を避けるため、iPad をお使いになる前に、以下の安全性に関する指示、および操作方法をよくお読みください。詳しい操作方法については、help.apple.com/iPad にアクセスするか、お使いの iPad の「Safari」にある「iPad ユーザガイド」ブックマークを使って、「**iPad ユーザガイド**」をお読みください。ダウンロード可能な「**iPad ユーザガイド**」およびこの「**この製品についての重要なお知らせ**」の最新版については、次の Web サイトにアクセスしてください：support.apple.com/ja_JP/manuals/iPad

## 安全性と取り扱いに関する重要な情報

> 警告：以下の安全性に関する指示を守らないと、iPad その他の物品に火災、感電、その他の負傷や損害が生じるおそれがあります。

**iPadを持ち運ぶ／取り扱う**　iPadには精密部品が内蔵されています。iPadを落としたり、分解したり、開けたり、ぶつけたり、曲げたり、変形させたり、穴を開けたり、シュレッダーにかけたり、電子レンジにかけたり、燃やしたり、塗装したり、本体内部に異物を挿入したりしないでください。

**水中や水気のある場所、湿気の多い場所を避ける**　雨の中や洗面台の近くなど、水分で濡れるおそれのある場所で iPad を使用しないでください。iPad の上に食べ物や液体をこぼさないよう注意してください。iPad を濡らしてしまった場合は、すべてのケーブルを取り外し、iPad の電源を切ってから（スリープ／スリープ解除ボタンを長押ししてから、画面上のスライダをスライドさせます）、水気を拭き取ってください。完全に乾くまで、電源は入れないでください。電子レンジやヘアドライヤーなど、自然乾燥以外の方法を使ってiPadを乾かそうとしないでください。液体にさらされたために故障した iPad は修理できません。

**iPad を修理する／改造する**　絶対に iPad を自分で修理したり改造したりしないでください。iPad を解体すると本体が故障する危険性があります。ご自分で行った作業が原因で発生した故障に対して、製品保証は適用されません。iPad Wi-Fi + 3G の SIM カードおよび SIM トレイを除き、iPad にはお使いの方がご自身で作業できる部品はありません。作業は必ずアップル正規サービスプロバイダに依頼してください。iPad が液体に接触したり、落下による激しい衝撃を受けたり、本体に穴が開いたりした場合は、お使いになる前にアップル正規サービスプロバイダまでお持ちください。修理に関する情報については、「iTunes」の「ヘルプ」メニューから「iPad ヘルプ」を選択するか、次の Web サイトを参照してください：www.apple.com/jp/support/iPad/service

**バッテリーの交換**　iPad の充電式バッテリーの交換は、必ずアップルに依頼してください。バッテリーの交換サービスについて詳しくは、次の Web サイトを参照してください：www.apple.com/jp/batteries/ipad.html

**iPad を充電する**　iPad を充電するときは、必ず、USB ケーブル用の Apple Dock コネクタ（Apple Dock Connector to USB Cable）を Apple 10W USB 電源アダプタ（Apple 10W USB Power Adapter）または他のデバイス上の USB 2.0 準拠高電力型 USB ポートに接続するか、iPad 対応のアップル製の他の製品やアクセサリまたは「Works with iPad」ロゴが表示されたアップル認定の他社製アクセサリを使用してください。

iPad をお使いになる前に、製品およびアクセサリの安全性に関する指示をよくお読みください。アップルは、他社製アクセサリの動作、およびそれらが安全性の規格や法規制に準拠しているかどうかについて責任を負いません。

Apple 10W USB 電源アダプタを使って iPad を充電する場合は、コンセントに差し込む前に、電源アダプタが完全に組み立てられていることを確認してください。確認後、Apple 10W USB 電源アダプタをコンセントにしっかりと差し込んでください。濡れた手で Apple 10W USB 電源アダプタを抜き差ししないでください。

Apple 10W USB 電源アダプタは、通常の使用中でも熱くなることがあります。常に、Apple 10W USB 電源アダプタの周りには十分な換気空間を設けるようにし、電源アダプタに触れる際には十分に注意してください。以下のいずれかの場合には、Apple 10W USB 電源アダプタをコンセントから抜いてください：

- 電源コードまたはプラグが擦り切れたり損傷したりした場合。
- アダプタが、雨、液体、または過度の湿気にさらされた場合。
- アダプタのケースが損傷した場合。
- アダプタを修理する必要があると思われる場合。
- アダプタを清掃する場合。

**聴覚の損傷を避ける**　ヘッドフォンを大音量で使用すると、聴覚を損なうおそれがあります。音量は適切なレベルに設定してください。大音量で再生を続けていると、耳が慣れ、通常の音量のように聴こえることがありますが、聴覚が損なわれている可能性があります。耳鳴りがする場合や話がよく聞こえない場合は、聴くのを中止して、聴力検査を受けてください。音量が大きい程、聴覚に影響を受けるまでの時間が早くなります。聴覚の専門家は、次のような方法で聴覚を保護することを勧めています：

- イヤーフォン、ヘッドフォン、スピーカー、またはイヤーピースなどを大音量で使用する時間を制限します。
- 周囲の騒音を遮断する目的で、音量を上げることを避けます。
- 近くで人が話す声が聞こえない場合には、音量を下げます。

iPad の最大音量の制限を設定する方法については、「**iPad ユーザガイド**」を参照してください。

**安全に運転する**　車や自転車に乗りながら iPad を単体で、またはヘッドフォンを接続して（たとえ片方の耳だけであっても）使用することは、推奨されていません。また、一部の地域では法律により禁止されています。運転する地域における iPad などの携帯機器の使用に関する法規制を確認し、順守してください。自動車の運転中、または自転車での移動中は特に注

意してください。iPad を運転中にお使いになる場合は、以下のガイドラインを常に意識してください：

- **運転中または自転車での移動中の道路状況に十分に注意を払う。**運転中または自転車での移動中に携帯機器を使用すると、注意力が低下する場合があります。運転中、自転車での移動中、または十分な注意が必要とされる作業中に、注意力が妨げられたり低下すると感じた場合、運転状況により必要な場合は、路肩に車を寄せて駐車してください。
- **運転中は、メールを送受信したり、メモを取ったり、電話番号を調べたり、その他注意力が必要な行動は一切取らない。**メールを作成したり、メールを読んだり、To Do リストをスクロールして内容を確認したり、連絡先の内容をタップして確認したりすることも、注意力を低下させます。責任をもって安全に運転することを最優先してください。

**安全に移動する** お使いの iPad に、地図、デジタルコンパス、経路、または位置情報を利用するナビゲーション補助機能を提供するアプリケーションがインストールされている場合、これらのアプリケーションは、基本的なナビゲーション補助機能を目的としてのみ使用してください。これらのアプリケーションだけに頼って、正確な位置、周辺情報、距離、または経路を判断することはしないでください。

アップルが提供する地図、デジタルコンパス、経路、および位置情報を利用するアプリケーションでは、他社の収集したデータおよび提供するサービスを利用しています。これらのデータサービスは、予告なく変更されることがあり、また、地域によっては提供されていないことがあります。そのため、地図、デジタルコンパス、経路、および位置情報を利用した情報が入手できなかったり、正確でなかったり、不完全であったりする場合があります。

iPad には、iPad の右上隅にデジタルコンパスが内蔵されています。デジタルコンパスの磁針の精度は、磁気またはその他の環境の干渉によって悪い影響を受ける場合があります。デジタルコンパスのみに頼って経路を決定しないでください。iPad で調べた情報と実際の周囲の状況を比較し、違いがある場合は、掲示されている標識に従ってください。

**エアバッグ装着車について** エアバッグの動作時には大きな力がかかります。iPad およびアクセサリ類をエアバッグの上方やエアバッグの動作範囲内に置かないでください。

**てんかん発作、意識喪失、および眼精疲労について** ゲームをしているときまたはビデオを視聴しているときなどに閃光や点滅光にさらされると、（そのような症状を以前に経験したことがない人でも）人によっては意識を失ったりけいれん発作を起こすことがあります。てんかん発作または意識喪失を経験したことのある方、またはご家族、ご親戚の中に、過去にこの種の発作を起こした方がいる場合には、iPad でゲームをする前、またはビデオを視聴する前に医師に相談してください。頭痛、意識喪失、ひきつけ、目や筋肉のけいれんやふるえ、記憶喪失、不随意運動、または見当識障害などの症状が生じた場合は、ただちに iPad の使用を中止し、医師の診察を受けてください。頭痛、意識喪失、てんかん発作、および眼精疲労の危険性を低減するために、長時間の使用を避け、iPad を目から離れた距離に保ち、明るい部屋で iPad を使用し、頻繁に休憩をとってください。

**ガラス製の部品について** iPad の画面の外側のカバーはガラス製です。iPad を固いものの上に落としたり強くぶつけたりすると、このカバーが割れるおそれがあります。ガラスが欠けたり割れたりしたときは、割れたガラスに触ったり自分で取り除こうとしたりしないで、iPad の使用を中止してください。誤用または乱用が原因でガラスが割れた場合は、有償修理となります。

**窒息の危険性** iPad に使用されている細かい部品により、幼児の窒息事故が生ずる危険性があります。iPad およびアクセサリは、小さなお子様の手の届かないところで使用および保管してください。

**反復操作について** iPad でキー入力やゲームのプレイなどの反復操作を行うと、手、腕、肩、首、その他の体の部位に不快な症状を感じる可能性があります。使用中または使用後に不快な症状が続くようなら、使用を中止して医師の診察を受けてください。

**iPad を持つ** iPad はさまざまな方法で持って使うことができます。快適な姿勢で iPad を使用し、ときどき休憩を取ることが重要です。使用の際は、膝やテーブルの上に置くか、ケースや Dock などのアクセサリを使って、iPad を支えてください。

**爆発性雰囲気のある危険場所について** 爆発性雰囲気のある危険場所内では、iPad の電源を切ってください（スリープ／スリープ解除ボタンを長押ししてから、画面上のスライダをスライドさせます）。iPad を充電しないでください。すべての標識と指示に従ってください。危険場所内では、火花により爆発や火災が生じる危険性があり、死亡または重大な人身事故に至るおそれがあります。

爆発性雰囲気のある危険場所は、多くの場合、その旨明確に表示されています（必ずしも表示されているわけではありません）。たとえば、以下の場所が該当します：燃料のある場所（ガソリンスタンドなど）、ボートの下部デッキ、備蓄施設への燃料または化学薬品の運搬時、液化石油ガス（プロパンまたはブタンなど）を使用する車両、化学薬品または粉じん（穀物粉じん、ちり、金属粉など）を含む空気のある場所、および通常車両のエンジンを停止する旨勧告される場所。

**コネクタとポートを使用する** コネクタは絶対に、ポートに無理に押し込まないでください。ポートに障害物がないか確認してください。コネクタとポートを簡単に接続できない場合は、それらの形状が一致していない可能性があります。コネクタとポートの形状が一致していることを確認し、ポートに対して正しい向きでコネクタを差し込んでください。

**適切な温度の範囲内で iPad を扱う** iPad は、温度が 0° C ～ 35° C（32° F ～ 95° F）に保たれた場所で使用してください。低温または高温の状態では、電池の寿命が一時的に短くなったり、iPad が一時的に正しく動作しなくなったりすることがあります。iPad 上または内部が結露する場合があるため、iPad を使用するときに温度または湿度が急激に変化しないようにしてください。

iPad は、温度が –20° C ～ 45° C（–4° F ～ 113° F）に保たれた場所に保管してください。駐車した車の中の温度はこの範囲を超えることがあるので、iPad を車の中に置いたままにしないでください。

iPad の使用中またはバッテリーの充電中は、iPad がやや熱を持ちますが、これは異常ではありません。iPad の外装には、装置内部の熱を外部の空気で冷却する機能があります。

**iPad の外側を清掃する** 外観を維持するために、iPad は注意深く取り扱ってください。傷や磨耗などから保護したい場合は、数多く市販されているケースを別途購入して、使用することができます。iPad を清掃する場合は、すべてのケーブルを取り外し、iPad の電源を切ります（スリープ／スリープ解除ボタンを長押ししてから、画面上のスライダをスライドさせます）。その後、柔らかくけば立たない布を軽く水で湿らせて使用してくだ

さい。開口部に水が入らないように注意してください。iPad を清掃するために、窓ガラス用洗剤、家庭用洗剤、スプレー式の液体クリーナー、有機溶剤、アルコール、アンモニア、研磨剤は使用しないでください。iPad の画面に疎油性のコーティングが施されている場合は、手や顔から付着した油を取り除くために、柔らかい布を使って iPad の画面を拭くだけにしてください。このコーティングの油をはじく能力は、通常の使用状態でも時間の経過とともに低下しますが、ざらざらした物で画面をこするとその効果はさらに低下して、画面に傷がつく場合があります。

**高周波エネルギーの人体への影響** iPad には電波送受信機が内蔵されています。電源が入っているときは、iPad は高周波（RF）エネルギーをアンテナから送受信します。Wi-Fi および Bluetooth® 通信用アンテナは、Apple ロゴの背面にあります。iPad は、検査の上、総務省の定める携帯電話通信、Wi-Fi および Bluetooth 操作時の SAR 曝露基準を満たしていることが確認されています。

携帯電話通信用アンテナは、iPad Wi-Fi + 3G の上端（下部のホームボタンとは反対の側）にあります。携帯機器のパフォーマンスを最適化し、かつ、人体の高周波（RF）エネルギーへの曝露量が総務省の定めるガイドラインを超えないために、常にこれらの指示および警告に従ってください：携帯電話通信用アンテナ（デバイスの上端の黒い部分）を身体やその他の物から離して使用してください。

iPad は、日本国法令および日本国総務省の勧告によって定められた高周波エネルギーの人体への曝露基準に準拠するように設計、製造されています。曝露基準は、人体の電力比吸収率 (SAR) が計測の単位として使用されています。iPad に適用される総務省の規定による SAR 許容量の上限値は、2.0 W/kg です。SAR は、総務省の定める通常の使用状態を前提に測定されます。測定に際し、iPad は、日本国内で使用されるすべての測定周波数帯域にて、認可を受けた最高消費電力において通信を実行します。SAR は、各周波数帯域で認可を受けた最高消費電力での動作を前提に測定されていますが、実際に動作中の iPad の SAR レベルはこの最大値よりもかなり低い値となる場合があります。これは、iPad が、携帯電話網のある方向と近さに応じて携帯電話通信時の送信電力を自動的に調整するためです。一般的に、携帯電話基地の近辺では、携帯電話通信時に必要な送信電力は低減します。

iPad は、検査[1] の上、総務省の定める携帯電話通信操作時の SAR 曝露基準を満たしていることが確認されています。本体を直接装着した状態で検査されたときの iPad の周波数帯ごとの最大 SAR は、以下に記載されています：

[1] UMTS SAR 測定検査は、CETECOM Inc.（カリフォルニア州ミルピタス市）により、日本国総務省の定める評価基準および手順に従って行われました。

## FCC & IC SAR

| 周波数帯域（MHz） | 米国FCCおよびICの1gあたりのSAR上限値（W/kg） | 最高値（W/kg） |
|---|---|---|
| **A1395 モデル** | | |
| 2400–2483.5 | 1.6 | 0.99 |
| 5150–5250 | 1.6 | 0.81 |
| 5250–5350 | 1.6 | 0.78 |
| 5500–5700 | 1.6 | 0.80 |
| 5725–5850 | 1.6 | 0.51 |
| **A1396 モデル** | | |
| 824–849 | 1.6 | 1.18 |
| 1850–1910 | 1.6 | 1.19 |
| 2400–2483.5 | 1.6 | 1.07 |
| 5150–5250 | 1.6 | 0.79 |
| 5250–5350 | 1.6 | 0.82 |
| 5500–5700 | 1.6 | 0.68 |
| 5725–5850 | 1.6 | 0.62 |

## EU SAR

| 帯域 | 周波数帯域（MHz） | EUの10gあたりのSAR上限値（W/kg） | 最高値（W/kg） |
|---|---|---|---|
| **A1395 モデル** | | | |
| Wi-Fi 2.4 GHz | 2400–2483.5 | 2 | 0.69 |
| Wi-Fi 5 GHz | 5150–5350 | 2 | 0.68 |
| | 5470–5725 | 2 | 0.76 |
| **A1396 モデル** | | | |
| EGSM 900 | 880.2–914.8 | 2 | 0.84 |
| GSM 1800 | 1710–1784.8 | 2 | 0.93 |
| UMTS Band VIII | 880–915 | 2 | 0.98 |
| UMTS Band I | 1922.4–1977.6 | 2 | 0.95 |
| Wi-Fi 2.4 GHz | 2400–2483.5 | 2 | 0.70 |
| Wi-Fi 5 GHz | 5150–5350 | 2 | 0.69 |
| | 5470–5725 | 2 | 0.72 |

ワイヤレスモードでの iPad の使用時間を制限することで、曝露量を低減させることができます。これは、曝露時間も人体に対する曝露量に影響するためです。また、距離により曝露レベルは劇的に減少するため、身体と iPad との間の距離をさらに離すことも有効です。

**追加情報** 高周波エネルギーに関するさらに詳しい情報は、FCC のサイトを参照してください：www.fcc.gov/oet/rfsafety

次の消費者向けの Web サイトで携帯電話の安全性に関する質問に対する回答を掲載しています：www.fda.gov/Radiation-EmittingProducts/RadiationEmittingProductsandProcedures/HomeBusinessandEntertainment/CellPhones/default.htm（英語のみ）最新情報については上記 Web サイトを定期的に確認してください。

高周波エネルギーに関する科学調査などの情報は、世界保健機関（WHO）の EMF データベースを参照してください：www.who.int/emf

**高周波干渉** 電子機器からの高周波放射は、ほかの電子機器の動作に悪影響を及ぼし、故障を引き起こす場合があります。iPad は、米国、カナダ、欧州連合、および日本などの国々で高周波放射を管理する規制に準拠するように設計、検査、および製造されていますが、iPad に内蔵された無線送信機や電気回路がほかの電子機器と電波干渉を起こす場合があります。このため、次の警告を順守してください：

**航空機** 航空機での移動中に iPad を使用することは禁止されている場合があります。iPad の無線送信機を切にする「機内モード」の使用方法について詳しくは、「**iPad ユーザガイド**」を参照してください。

**自動車** iPad からの高周波放射は、自動車の電子システムに影響を及ぼす場合があります。製造元またはカスタマーサービスに問い合わせてください。

**ペースメーカー** 総務省は、ペースメーカーに生じうる電波干渉を避けるため、ペースメーカーとハンドヘルド携帯電話との間を 22 cm 以上離して使うことを推奨しています。ペースメーカーを使用中の方は次の事項に注意してください：

- 携帯電話の電源が入のときは、**必ず** iPad をペースメーカーの位置から常に 22 cm 以上離してください。

電波干渉があるかもしれないと思った場合は、すぐに iPad の電源を**切って**ください（スリープ／スリープ解除ボタンを長押ししてから、画面上のスライダをスライドさせます）。

**その他の医用電気機器** その他の医用電気機器をお使いの場合は、製造元または医師に問い合わせて、iPad の高周波放射から機器が十分に保護されているかどうかを確認してください。

**医療機関** 病院や医療機関には外部の高周波放射に特に影響を受ける医用機器を使用している場合があります。医療スタッフまたは掲示されている規則によって、電子機器の電源を切るように指示された場合は、iPad の電源を切ってください。

**発破現場および掲示のある施設** 発破作業との電波干渉を防ぐため、発破現場内、また双方向無線の電源を切る旨掲示のある区域内では iPad の電源を切ってください。すべての標識および指示に従ってください。

# Certification and Compliance

See iPad for the certification and compliance marks specific to that device. To view, choose Settings > General > About > Regulatory.

| Region | Marks |
|---|---|
| **Australia New Zealand** | **Model A1395** N122 Z844 / **Model A1396** N122 Z844 |
| **U.S.** | FC<br>Model A1395<br>FCC ID: BCGA1395<br>Model A1396<br>FCC ID: BCGA1396 |
| **Canada** | Model A1395<br>IC: 579C–A1395 Meets ICES 003<br>Model A1396<br>IC: 579C–A1396 Meets ICES 003 |
| **E.U.** | **Model A1395**<br>CE0984 |
| **E.U.** | **Model A1396**<br>CE0682 |
| **Russia** | PCT<br>ME67 |
| **Japan** | Model A1395<br>R 003WWA110064<br>R 003YWA110066<br>R 003XWA110065<br>R 003WWA110067<br>VCI<br>Model A1396<br>R 202XY11568531<br>R 202MW11568531<br>R 202WW11568531<br>R 202WW115685311<br>R 202XW11568531<br>R 202YW11568531<br>T AD 11-0002 202<br>VCI |
| **Singapore** | Complies with IDA Standards DB00063 |

*Important:* Changes or modifications to this product not authorized by Apple could void the EMC and wireless compliance and negate your authority to operate the product. This product has demonstrated EMC compliance under conditions that included the use of compliant peripheral devices and shielded cables between system components. It is important that you use compliant peripheral devices and shielded cables between system components to

reduce the possibility of causing interference to radios, televisions, and other electronic devices.

## FCC Compliance Statement

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

***Note:*** This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

**Wireless Radio Use:** This device is restricted to indoor use when operating in the 5.15 to 5.25 GHz frequency band. Cet appareil doit être utilisé à l'intérieur.

この製品は、周波数帯域 5.15 ~ 5.35 GHz で動作しているときは、屋内においてのみ使用可能です。

## Canadian Compliance Statement

Complies with the Canadian ICES-003 Class B specifications. Cet appareil numérique de la Classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada. This device complies with RSS 210 of Industry Canada. This Class B device meets all the requirements of the Canadian interference-causing equipment regulations. Cet appareil numérique de la Classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

This device complies with Industry Canada licenseexempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Cet appareil est conforme aux normes CNR exemptes de licence d'Industrie Canada. Le fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences et (2) cet appareil doit accepter toute interférence, y compris celles susceptibles de provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

## European Community Compliance Statement

The equipment complies with the RF Exposure Requirement 1999/519/EC, Council Recommendation of 12 July 1999 on the limitation of exposure of the general public to electromagnetic fields (0–300 GHz). This wireless device complies with the R&TTE Directive.

## EU Declaration of Conformity

**Български** Apple Inc. декларира, че това устройство с клетъчен, Wi-Fi и Bluetooth предавател е в съответствие със съществените изисквания и другите приложими правила на Директива 1999/5/EC.

**Česky** Společnost Apple Inc. tímto prohlašuje, že toto mobilní zařízení s technologií Wi-Fi a Bluetooth vyhovuje základním požadavkům a dalším příslušným ustanovením směrnice 1999/5/ES.

**Dansk** Undertegnede Apple Inc. erklærer herved, at følgende udstyr cellular, Wi-Fi og Bluetooth overholder de væsentlige krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF.

**Deutsch** Hiermit erklärt Apple Inc., dass sich Mobiltelefon, Wi-Fi und Bluetooth in Übereinstimmung mit den grundlegenden Anforderungen und den übrigen einschlägigen Bestimmungen der Richtlinie 1999/5/EG befinden.

**Eesti** Käesolevaga kinnitab Apple Inc., et see mobiil-, Wi-Fi- ja Bluetooth-seade vastab direktiivi 1999/5/EÜ põhinõuetele ja nimetatud direktiivist tulenevatele teistele asjakohastele sätetele.

**English** Hereby, Apple Inc. declares that this cellular, Wi-Fi, and Bluetooth device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.

**Español** Por medio de la presente Apple Inc. declara que este dispositivo celular, Wi-Fi y Bluetooth cumple con los requisitos esenciales y cualesquiera otras disposiciones aplicables o exigibles de la Directiva 1999/5/CE.

**Ελληνικά** Με την παρούσα, η Apple Inc. δηλώνει ότι αυτή η συσκευή κινητού, Wi-Fi και Bluetooth συμμορφώνεται προς τις βασικές απαιτήσεις και τις λοιπές σχετικές διατάξεις της Οδηγίας 1999/5/ΕΚ.

**Français** Par la présente Apple Inc. déclare que l'appareil cellulaire, Wi-Fi, et Bluetooth est conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 1999/5/CE.

**Islenska** Apple Inc. lýsir því hér með yfir að þetta tæki, sem er farsími, þráðlaus og með blátannartækni (e: cellular, Wi-Fi and Bluetooth,) fullnægir

lágmarkskröfum og öðrum viðeigandi ákvæðum Evróputilskipunar 1999/5/EC.

**Italiano** Con la presente Apple Inc. dichiara che questo dispositivo cellulare, Wi-Fi e Bluetooth è conforme ai requisiti essenziali ed alle altre disposizioni pertinenti stabilite dalla direttiva 1999/5/CE.

**Latviski** Ar šo Apple Inc. deklarē, ka cellular, Wi-Fi un Bluetooth ierīce atbilst Direktīvas 1999/5/EK būtiskajām prasībām un citiem ar to saistītajiem noteikumiem.

**Lietuvių** Šiuo „Apple Inc." deklaruoja, kad korinio, „Wi-Fi" ir „Bluetooth" ryšio įrenginys atitinka esminius reikalavimus ir kitas 1999/5/EB Direktyvos nuostatas.

**Magyar** Alulírott, Apple Inc. nyilatkozom, hogy a mobil, Wi-Fi és Bluetooth megfelel a vonatkozó alapvetõ követelményeknek és az 1999/5/EC irányelv egyéb elõírásainak.

**Malti** Hawnhekk, Apple Inc., jiddikjara li dan cellular, Wi-Fi, & Bluetooth radio jikkonforma mal-ħtiġijiet essenzjali u ma provvedimenti oħrajn relevanti li hemm fid-Dirrettiva 1999/5/EC.

**Nederlands** Hierbij verklaart Apple Inc. dat het toestel cellular, Wi-Fi, en Bluetooth in overeenstemming is met de essentiële eisen en de andere bepalingen van richtlijn 1999/5/EG.

**Norsk** Apple Inc. erklærer herved at dette mobiltelefon-, Wi-Fi- og Bluetooth-apparatet er i samsvar med de grunnleggende kravene og øvrige relevante krav i EU-direktivet 1999/5/EF.

**Polski** Niniejszym Apple Inc. oświadcza, że ten telefon komórkowy, urządzenie Wi-Fi oraz Bluetooth są zgodne z zasadniczymi wymogami oraz pozostałymi stosownymi postanowieniami Dyrektywy 1999/5/EC.

**Português** Apple Inc. declara que este dispositivo móvel, Wi-Fi e Bluetooth está em conformidade com os requisitos essenciais e outras disposições da Directiva 1999/5/CE.

**Română** Prin prezenta, Apple Inc. declară că acest aparat celular, Wi-Fi şi Bluetooth este în conformitate cu cerinţele esenţiale şi cu celelalte prevederi relevante ale Directivei 1999/5/CE.

**Slovensko** Apple Inc. izjavlja, da so celične naprave ter naprave Wi-Fi in Bluetooth skladne z bistvenimi zahtevami in ostalimi ustreznimi določili direktive 1999/5/ES.

**Slovensky** Apple Inc. týmto vyhlasuje, že toto mobilné, Wi-Fi & Bluetooth zariadenie spĺňa základné požiadavky a všetky príslušné ustanovenia Smernice 1999/5/ES.

**Suomi** Apple Inc. vakuuttaa täten, että tämä matkapuhelin-, Wi-Fi- ja Bluetooth-tyyppinen laite on direktiivin 1999/5/EY oleellisten vaatimusten ja sitä koskevien direktiivin muiden ehtojen mukainen.

**Svenska** Härmed intygar Apple Inc. att denna mobiltelefoni-, Wi-Fi-, och Bluetooth-enhet står i överensstämmelse med de väsentliga egenskapskrav och övriga relevanta bestämmelser som framgår av direktiv 1999/5/EG.

A copy of the EU Declaration of Conformity is available at: www.apple.com/euro/compliance

iPad Wi-Fi + 3G can be used in the following countries:

| AT | BG | BE | CY | CZ | DK | EE | FI | FR | DE | GR | HU |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| IE | IT | LV | LT | LU | MT | NL | PL | PT | RO | SK | SL |
| ES | SE | GB | IS | LI | NO | CH | | | | | |

## European Community Restrictions

**Français** Pour usage en intérieur uniquement. Consultez l'Autorité de Régulation des Communications Electroniques et des Postes (ARCEP) pour connaître les limites d'utilisation des canaux 1 à 13. www.arcep.fr

## Japan Compliance Statement—VCCI Class B Statement

情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取扱をしてください。

この製品は、周波数帯域 5.15 ~ 5.35 GHz で動作しているときは、屋内においてのみ使用可能です。

中国

| 有毒或有害物质 | 零部件 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 电路板 | 显示屏 | 电池组 | 附件 | 电源适配器 |
| 铅 (Pb) | X | X | X | X | X |
| 汞 (Hg) | O | O | O | O | O |
| 镉 (Cd) | O | O | O | O | O |
| 六价铬 (Cr, VI) | O | O | O | O | O |
| 多溴联苯 (PBB) | O | O | O | O | O |
| 多溴二苯醚 (PBDE) | O | O | O | O | O |

O: 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求以下。

X: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求。

根据中国电子行业标准 SJ/T11364-2006 和相关的中国政府法规，本产品及其某些内部或外部组件上可能带有环保使用期限标识。取决于组件和组件制造商，产品及其组件上的使用期限标识可能有所不同。组件上的使用 期限标识 优先于产品 上任何与 之相冲突 的或不同的环保使用期限标识。

## 廃棄とリサイクルに関する情報

アップルのリサイクルプログラムについては、次の Web サイトを参照してください：www.apple.com/jp/recycling

**Deutschland:** Dieses Gerät enthält Batterien. Bitte nicht in den Hausmüll werfen. Entsorgen Sie dieses Gerätes am Ende seines Lebenszyklus entsprechend der maßgeblichen gesetzlichen Regelungen.

**Nederlands:** Gebruikte batterijen kunnen worden ingeleverd bij de chemokar of in een speciale batterijcontainer voor klein chemisch afval (kca) worden gedeponeerd.

**Türkiye:** EEE yönetmeliğine (Elektrikli ve Elektronik Eşyalarda Bazı Zararlı Maddelerin Kullanımının Sınırlandırılmasına Dair Yönetmelik) uygundur.

警告：請勿戳刺或焚燒。此電池不含汞。

廢電池請回收

**バッテリーの交換：** iPad の充電式バッテリーの交換は、必ずアップル正規サービスプロバイダに依頼してください。バッテリーの交換サービスについては、次の Web サイトを参照してください：www.apple.com/jp/batteries/replacements.html

**European Union—Disposal Information:**
The symbol above means that according to local laws and regulations your product should be disposed of separately from household waste. When this product reaches its end of life, take it to a collection point designated by local authorities. Some collection points accept products for free. The separate collection and recycling of your product at the time of disposal will help conserve natural resources and ensure that it is recycled in a manner that protects human health and the environment.

**Brasil: Informações sobre descarte e reciclagem:**
O símbolo acima indica que este produto e/ou sua bateria não devem ser descartadas no lixo doméstico. Quando decidir descartar este produto e/ou sua bateria, faça-o de acordo com as leis e diretrizes ambientais locais. Para informações sobre o programa de reciclagem da Apple, pontos de coleta e telefone de informações, visite www.apple.com/br/environment.

## ソフトウェア使用許諾契約

iPad をご使用になることによって、www.apple.com/jp/legal/sla に記載のアップルおよび他社のソフトウェア使用許諾契約に同意されたことになります。

## アップル限定製品 1 年保証 ( アップル製品専用 )

**追加的権利　お客様が、お買い上げの国、または異なる場合は居住地における消費者保護法／規則により保護の適用のある消費者の場合、本保証による権利は、消費者保護法／規則による権利と救済方法に追加されるものです。本保証は、売買契約との不一致から生じる消費者のいかなる権利をも、除外、制限、保留しません。国、州および地域によっては、付随的もしくは結果的損害の例外もしくは制限、または黙示保証もしくは条件の期間に関する制限を認めていませんので、ここに示した制限または例外はお客様に該当しない場合があります。本保証は、お客様に対し特定の法的権利を付与し、またお客様は国、州または地域によって異なる他の権利を有することがあります。本限定保証は、製品が購入された国の法律に準拠し、これに従い、解釈されます。本限定保証の保証者であるアップルとは、製品が購入された国または地域に応じて本書末尾に記載の通りとします。**

**保証**　アップルの本ハードウェア製品についての保証義務は、本保証の条件に限定されるものとします。

アップル（以下の表にて規定）は、アップル商標が付された本ハードウェア製品について通常の使用時において材質および製造上の瑕疵がないことを、最初のエンドユーザである購入者が販売店から購入した日より 1 年間（以下「保証期間」といいます）保証します。万一、ハードウェアに瑕疵があり、かつ有効な請求が保証期間内になされた場合、アップルの選択によって、かつ法律が認める限りにおいて以下のいずれかを行うことができます：（1）当該ハードウェアの不具合を、新品の部品あるいは新品の部品と同等の性能と信頼性を有する整備済部品を使用して無償にて修理させて頂きます、（2）当該製品を新品の製品と交換するか、新品の製品と同等の性能と信頼性を有し、少なくとも元の製品と同等の機能を有する整備済製品と交換させて頂きます、（3）製品代金の返金をさせて頂きます。アップルは、お客様に対し、瑕疵のある部品を、アップルがその保証義務の履行の方法として、お客様がご自身で取り付け可能な新品または整備済の在宅自己交換修理部品を提供して、これと交換して頂くよう依頼することができるものとします。アップルが提供させて頂いた説明に従ってお客様が取り付けた在宅自己交換修理部品を含む交換製品または部品は、元々の製品保証の残存期間または交換／修理日より 90 日間のいずれか長い期間、お客様に対して保証されるものとします。製品または部品が交換された場合、新しい製品または部品はお客様の所有物となり、不具合製品または部品はアップルの所有物になります。アップルがその保証義務の履行の方法として提供した部品は、保証履行が請求された製品において使用されなければなりません。製品代金が返金される場合、返金対象製品は、アップルに返却されなければならず、アップルの所有物になります。

**例外および制限**　本限定保証は、ハードウェア製品に付された「アップル」の商標、商号あるいはロゴとして識別できるアップルによってあるいはアップルのために製造されたハードウェア製品にのみに適用されます。本限定保証はアップルハードウェアとともにパッケージされたり、販売された場合においてもアップル以外のハードウェア製品あるいはソフトウェアには

適用されません。アップル以外の製造者、供給者、あるいは発行者は、そのエンドユーザである購入者に対し、それぞれ独自の保証を提供することがありますが、アップルは、法律で認められている限り、それらの製品を「現状のまま（無保証）」で提供します。アップルがアップルというブランド名をつけるか、またはアップルというブランド名をつけずに配布するソフトウェア（システムソフトウェアを含みますが、これに限られません）については、本限定保証の対象ではありません。その使用に関するお客様の権利の詳細については、それぞれのソフトウェアに付随する使用許諾契約書を参照願います。

アップルは、製品が中断されず、またはエラーなく作動することを保証しません。アップルは、製品の使用に関する指示に従わないことに起因する損害に対して責任を負いません。

**本保証は、以下のものには適用されません：(a) バッテリー等の消耗品、または時間経過とともに効果が減少する保護コーティング（ただし、材質上または製造上の瑕疵があった場合を除きます）、(b) 表面的な損傷（かすり傷、へこみ、ポートのプラスチックの欠損を含むものとしますが、これに限りません）、(c) アップル以外の製品とともに使用することによって生じた損害、(d) 事故、乱用、誤用、液体との接触、火事、地震または他の外的原因による損害、(e) アップルが定め、許可し、意図した使用方法以外で製品を作動させたことにより生じる損害、(f) アップルの担当者またはアップル正規サービスプロバイダ以外の者が行ったサービス（アップグレードや拡張を含みます）によって生じた損害、(g) アップルの書面による許可なしに機能性もしくは性能の変更のために改造された製品または部品、(h) 自然損耗その他製品の通常の劣化を原因とする不具合、(i) アップルのシリアル番号がはがされたり、汚損された場合。**

**重要：ハードウェア製品を分解しないでください。ハードウェア製品を分解することによって、本保証が適用されない損害をひきおこす可能性があります。アップルまたはアップル正規サービスプロバイダのみが本ハードウェア製品のサービスを行うことができます。**

**法律によって認められる範囲内において、上記の本保証およびその救済方法は、唯一の保証であり、口頭あるいは書面のいずれかを問わず、制定法上、明示的あるいは黙示的かを問わず、その他の保証、救済、条件について代わるものです。適用される法律によって認められる場合、アップルは、特に一切の制定法上の、または黙示の保証をしないもとのし、これには商品性、特定目的適合性、隠れたあるいは潜在的欠陥に対する黙示の保証をしないことを含むものですが、これに限るものではありません。制定法上または黙示の保証に対する制限を法的に認めない地域がある場合、法律によって認められる範囲内において、これらの保証はすべて、明示保証の期間に制限され、さらにアップルの単独の裁量により決定された修理または交換サービスに制限されます。**アップルの販売店、代理店あるいは社員は、本保証の修正、延長、追加をすることが認められていません。いずれかの条件が違法または履行不能であると判断された場合、残りの条件の違法性または履行可能性は影響を受けず、または支障を受けないものとします。

**本保証で認められることを除き、法によって最大限認められる範囲内において、アップルは保証もしくは条件違反から生じる、いかなる法的理論に基づく直接、特別、間接、結果的損害に責任を負わないものとし、これには使用機会の損失；収入の損失；実利益もしくは予想利益の損失（契約上の利益の損失を含みます）；金銭使用の損失；予定貯蓄の損失；ビジネスの喪失；機会の喪失；営業権の喪失；評判の喪失；データの損失・損害・漏えい・破損；または機器および所有物の交換、アップル製品に保存・使用されたいかなるプログラムあるいはデータを回復、プログラミングあるいは再生する費用、製品に保存されたデータの機密を保持しなかったことを含めて生じる一切の間接・結果的損失・損害を含むものとします。前述の制限は、死や身体傷害に関する請求または故意および重過失による作為あるいは不作為に対する法的責任には適用されないものとします。アップルは、プログラムもしくはデータを逸失もしくは損失することなくアップルが本保証に基づいて製品を修理できること、または製品を交換することの保証をしているものではありません。**

**保証サービス方法**　保証サービスを依頼される前に、以下に記載のオンラインヘルプリソースにアクセスの上、これをご参照下さい。これらのリソースをお使いになられてもなお製品が適切に機能しない場合、アップルの担当者、または適用がある場合、以下に提供される情報を利用して、アップル直営店かアップル正規サービスプロバイダまでご連絡ください。お電話によるご連絡の場合、お客様のお住まいによって、別途料金が課される場合があります。お電話をいただくと、お客様の製品にサービスが必要かどうかをアップルの担当者またはアップル正規サービスプロバイダが判断し、サービスが必要な場合、アップルのサービスがどのように提供されるかをご説明いたします。お客様にはお客様の製品の問題を診断させていただく際にお手伝いいただくとともに、アップルによる保証のプロセスに従っていただきます。

アップルは、アップルまたはアップルの正規代理店が最初にハードウェアを販売した国にサービスを限定することがあります。アップルは、以下の方法により保証サービスを提供します:
(i) その場でサービスが履行される場合、アップル直営店もしくはアップル正規サービスプロバイダの拠点において、またはアップル直営店もしくはサービスプロバイダが当該製品をアップル修理センターへ送付して修理される場合があります；
(ii) お客様に着払い用の送り状を送り、それを利用して製品をアップル修理センターへ送付していただきます（元のパッケージがない場合、アップルがパッケージ材を送ることもできます）；
(iii) お客様に、お客様がご自身で取り付け可能な新品もしくは整備済の在宅自己交換修理製品または部品を送付することにより、お客様はご自身の製品を修理または交換することができます（以下「DIY サービス」といいます）。交換用製品または部品の受領時に、不具合製品または部品はアップルの所有物となり、お客様は、要請があった場合には不具合製品または部品を直ちにアップルに返却する手配をすることを含むアップルの指示に従うことに同意して頂きます。不具合製品または部品の返却が必要な DIY サービスを提供する場合、アップルは、交換用製品または部品の小売価格および該当する送料の保証のためにクレジットカード認証を求める場合があります。
お客様が指示に従っている場合、アップルは、クレジットカード認証をキャンセルし、お客様には製品または部品代金と送料を請求しません。お客様が指示通りに不具合製品または部品を返却しない場合、または不具合製品もしくは部品が保証サービスに該当しない場合、アップルは認証金額をクレジットカードにより引き落とさせて頂きます。

サービスオプション、部品の入手可能性、および回答に要する時間は、サービスが依頼される国ごとに異なる場合があります。サービスオプションは、随時変更されるものとします。お客様は、サービスを依頼する国において当該製品のサービスが受けられない場合、送料および取扱手数料を負担していただく場合があります。お客様が最初に購入された国以外の国でサービスが必要な場合、お客様は適用されるすべての輸出入規制

法を遵守し、一切の関税、付加価値税、その他関連する税金および諸費用を負担するものとします。海外でのサービスが利用可能な場合、アップルは、不具合製品および部品を現地の基準に合致する同等の製品および部品にて修理または交換する場合があります。適用ある法律に従い、アップルは、保証サービスに先立ち、購入証明の提供あるいは登録要件の遵守を求める場合があります。本件に関する詳細および保証サービスに関するその他事項のリソースについては、以下をご参照願います。

**プライバシー** アップルは、www.apple.com/legal/warranty/privacy においてアクセス可能なアップルの顧客プライバシーポリシーおよびアップルの適用ある法的義務に従いお客様の情報を維持し、使用します。

**バックアップ** お客様の製品がソフトウェアプログラム、データ、その他情報の保存が可能である場合、お客様は、そのコンテンツを保護し、機能障害の可能性に備えなければなりません。お客様が保証サービスを受けるためにご自身製品を引き渡す前に、お客様は別途コンテンツのバックアップ用複製物を保管し、守るべき一切の個人情報およびデータを取り除き、一切のセキュリティパスワードを無効にする責任を負います。保証サービスの途中でお客様の製品のコンテンツは削除され、記録媒体は再フォーマットされます。お客様の製品または交換された製品は、最初に購入された設定で、適用されるアップデートを行い、お客様に返却されます。アップルは、システムソフトウェアのアップデートをインストールすることがあります。これは保証サービスの一環として、お客様のハードウェアがシステムソフトウェアの初期のバージョンに戻ることを防ぐためのものです。ハードウェアにインストールされていた第三者のアプリケーションは、システムソフトウェアアップデートの結果、ハードウェアと互換性がなかったり、動作しないことがあります。お客様は、その他ソフトウェアプログラム、データおよびパスワードのすべてを再インストールする責任を負います。ソフトウェアプログラムおよびユーザデータの修復ならびに再インストールについては、本限定保証の対象ではありません。

**リソース** 以下のアップルリソースの説明はオンラインにてご覧になれます。

| | |
|---|---|
| **Support and Service Information** | www.apple.com/support/country |
| **Authorized Distributors** | http://www.apple.com/lae/buy |
| **Apple Authorized Service Providers** | http://support.apple.com/kb/HT1434 |
| **Apple Retail Store** | http://www.apple.com/retail/storelist/ |
| **Apple Technical Support Numbers** | http://www.apple.com/support/contact/phone_contacts.html |
| **Apple Complimentary Support** | http://www.apple.com/support/country/index.html?dest=complimentary |

## 購入国 / 地域における保証義務者

| 購入国/地域 | アップル |
|---|---|
| **南北アメリカ** | |
| ブラジル | Apple Computer Brasil Ltda<br>Av. Cidade Jardim 400; 2 Andar;<br>Sao Paulo, SP Brasil 01454-901 |
| カナダ | Apple Canada Inc.<br>7495 Birchmount Rd.; Markham,<br>Ontario L3R 5G2 Canada |
| メキシコ | Apple Operations México<br>S.A. de C.V.<br>Prolongación Paseo de la<br>Reforma #600, Suite 132<br>Colonia Peña Blanca, Santa Fé<br>Delegación Álvaro Obregón<br>México D. F.<br>CP 01210<br>México |
| 米国およびその他の南北アメリカ諸国 | Apple Inc.<br>1 Infinite Loop;<br>Cupertino, CA 95014, U.S.A. |
| **ヨーロッパ、中東、アフリカ** | |
| すべての国 | Apple Sales International<br>Hollyhill Industrial Estate<br>Hollyhill, Cork,<br>Republic of Ireland |
| **アジア太平洋** | |
| オーストラリア、ニュージーランド、フィジー、パプア ニューギニア、バヌアツ | Apple Pty. Limited<br>PO Box A2629, South Sydney,<br>NSW 1235, Australia |
| 香港 | Apple Asia Limited<br>2401 Tower One, Times Square,<br>Causeway, Hong Kong |
| インド | Apple India Private Ltd.<br>19th Floor, Concorde Tower C,<br>UB City No 24, Vittal Mallya Road,<br>Bangalore 560-001, India |
| 日本 | Apple Japan, Inc.<br>3-20-2 Nishishinjuku,<br>Shinjuku-ku, Tokyo, Japan |
| 韓国 | Apple Korea Ltd.<br>3201, ASEM Tower;159,<br>Samsung-dong, Kangnam-gu;<br>Seoul 135-090, Korea |

| | |
|---|---|
| アフガニスタン、バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、グアム、インドネシア、ラオス、シンガポール、マレーシア、ネパール、パキスタン、フィリピン、スリランカ、ベトナム | Apple South Asia Pte. Ltd.<br>7 Ang Mo Kio Street 64;<br>Singapore 569086 |
| 中華人民共和国 | Apple Computer Trading (Shanghai) Co. Ltd.<br>Room 1815, No. 1 Jilong Road,<br>Waigaoqiao Free Trade Zone,<br>Shanghai 200131 China |
| タイ | Apple South Asia (Thailand) Limited<br>25th Floor, Suite B2, Siam Tower,<br>989 Rama 1 Road, Pataumwan,<br>Bangkok, 10330 |
| 台湾 | Apple Asia LLC<br>16A, No. 333 Tun Hwa S. Road.<br>Sec. 2, Taipei, Taiwan 106 |
| その他のアジア太平洋諸国 | Apple Inc.<br>1 Infinite Loop;<br>Cupertino, CA 95014, U.S.A. |

iPad Warranty v2.0

J034-5970-A
Printed in XXXX